

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
建築学科											
ものづくり実習1											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	真田一穂 天野奈緒			実務 経験	有	職種	国内外の建築設計事務所にて建築設計監理業務に従事				
授業概要											
<p>建築製図1（5週）・基礎デザイン（5週）・ものづくり実習1（5週）をクラスごとのローテーションで実施。自らの手で1本の線を引くところから、すべての造形活動、創作活動がスタートすることを学ぶ。各課題の体験の積み重ねにより、造形分野で必要となる図画力、形態操作に対する観察力と考察力等のものづくりの基盤を養う。ものづくり実習1では「あかりのデザイン（ランプシェード）」に取り組む。</p>											
到達目標											
<p>ものづくり実習1では、建築製図1、基礎デザイン科目と連動し、「手を動かす」ことに重点を置いた創作活動を行う。あかりのデザイン（ランプシェード）に取り組み、あかりのある空間と人との関係を考え、創意工夫したオリジナル溢れる作品を制作することを目標とする。①あかりのデザインの基本的な知識や技能を習得し、計画性を持って制作できる力を身につけることができる。②様々なあかりのデザイン作品を鑑賞し、イメージを膨らませながら、自らのデザインによるアイデアのスケッチができる。③作品発表において作品についてのコンセプトを</p>											
授業方法											
<p>視覚から得られる情報は、人間の持つ感覚の中で9割程度を占めている。視覚から得られる情報から人は、喜び、悲しみ、感動等の様々な感情を覚える。ものづくり実習1では、その視覚を喚起する対象として「あかりのデザイン（ランプシェード）」の制作に取り組む。オリジナルティのある様々なあかりを創造してほしい。また、担当講師による授業講義において、光の形態操作、デザインへの応用、産業技術等、ひかりにまつわる歴史及び技術について学ぶ。</p>											
成績評価方法											
提出物、授業態度、平常点などを総合的に判断する。											
履修上の注意											
<p>授業時間中の指導、講義、作業に加え、授業外の時間での思考、検討、作業等、個々の到達目標に合わせて効果的に取り組むこと。各回、必要な道具等が異なるので、忘れ物のないように事前準備の確認を怠らないこと。</p>											
教科書教材											
毎回資料を配布する。参考書・参考資料等は授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	<p>①ガイダンス（授業内容の概要、成績評価の方法等を説明する）②あかりのデザインの紹介（担当講師レクチャー）【課題1】「私が好きなあかり」というテーマで各自があかりのデザインについて調べる写真データclassroom提出 次回授業で発表</p>										
第2回	<p>【課題1】「私が好きなあかり」クラス内発表及び講評会開催【課題2】「あかりのデザイン（ランプシェード）」のデザインを考えるあかりのデザインのスタディ（スタディチェック随時 担当講師）</p>										
第3回	<p>【課題2】「あかりのデザイン（ランプシェード）」のデザインを考えるあかりのデザインの制作（制作指導随時 担当講師）</p>										

2023年度 日本工学院八王子専門学校

建築学科

ものづくり実習 1

第4回

【課題2】「あかりのデザイン（ランプシェード）」のデザインを考えるあかりのデザインの制作（制作指導随時 担当講師）

第5回

【課題2】「あかりのデザイン（ランプシェード）」のデザインを考える作品発表会、講評会（担当講師）

第6回

建築製図 1

第11回

基礎デザイン